

第10回特別展 日大理工のちからVI

精密機械工学科

未来へ向けて

平成
25年

7月22日(月)

平成
26年

6月30日(月)

後援：船橋市教育委員会、理工学部校友会、理工学部校友会精密機械部会



CST MUSEUM

日本大学理工学部科学技術史料センター

船橋キャンパス 5号館2階 / 月曜日～土曜日 午前10時～午後5時 / 休館日：日曜・祝日
www.museum.cst.nihon-u.ac.jp

日本大学理工学部精密機械工学科は1961（昭和36）年に、電気の素養も豊富な機械技術者の育成を目指し創設され、多数輩出された卒業生とともに日本の技術力向上に貢献して参りました。創設当初は機械の自動化に資する研究教育から始まり、その後メカトロニクス、ロボット、マイクロマシン分野へと、発展を重ねるに至っています。また、近年多い自然災害等にも対応し、安全・安心な社会の実現と発展のために、過酷な環境下でも救助等の活動が行える新しいレスキューロボットや、超小型知能ロボット、さらには宇宙エレベーターの研究も推進しています。

本特別展では精密機械工学科の50年を越える歴史と、未来へ向かう精密機械工学を紹介します。

CST MUSEUM 史料群

- 史料③ 関東大震災の歴史的記録
- 史料④ 軽飛行機N-58 Cygnet (模型)
- 史料⑤ フェロセメント・ヨット
- 史料⑥ 海幸橋ヒンジ
- 史料⑦ ダウンウインド型風向風速計
- 史料⑧ 潮流発電装置
- 史料⑨ NU-102風力発電装置
- 史料⑩ 『旧三菱一号館』復元のための煉瓦壁試験体
- 史料⑪ 高品質リサイクルコンクリート壁試験体

※史料⑩⑪は、駿河台キャンパスでご覧いただけます。

CST MUSEUM

日本大学理工学部科学技術史料センター
船橋キャンパス 5号館2階

CST 日本大学理工学部

船橋キャンパス
〒274-8501 千葉県船橋市習志野台 7-24-1
アクセス
東葉高速鉄道（東京メトロ東西線乗り入れ）
【船橋日大前】駅下車 西口徒歩1分

<http://www.cst.nihon-u.ac.jp/>

